



開館時間 (火)~(金) ▶ 9時~17時
(土)・(日) ▶ 9時~16時

休館日 月曜日、図書整理日、祝日、年末年始

■問い合わせ 多久市立図書館 ☎75-2233

【12月の休館日】

1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、
23日(火・祝)、28日(日・月末整理)
29日(月)~平成27年1月3日(土)
※年末年始休館



著・「島義勇伝」製作委員会
(エアータイプ)

佐賀の七賢人のひとり
島義勇伝

北海道・札幌の礎を築いた島義勇の伝記。札幌に赴任した時に詠った漢詩に、北海道の大地を褒めたたえ、この地が世界第一の都市になるだろうと詠っている。大きな意志を持ち開拓を進める先には、数々の困難が待ち受けていた…。北海道で出版された本です。



「自立のすすめマイルール」の最新作
「つとも つつもとまき」
するんだっけ
著・辰巳 渚
絵・朝倉 世界 (毎日新聞社)

「こういうときどうするんだっけ?」ということ、ありませんか? 友だちとケンカした時、急におなかがいたくなった時、好きな子と道で出あった時、どうする? 小学生のまきちゃんといっしょに身の回りにおきるいろいろなことを考えてみましょう。



絵のしりとり たのしいよ!
おえかきしりとり
作・新井 洋行、鈴木のりたけ
高島 那生、よなが こうた
(講談社)

人気の絵本作家たちが、個性あふれる絵でつなげていく「しりとり」。絵を見るだけでも面白いのですが、何の絵なのか考えるのも楽しいですよ。ひとりで読むのもいいけれど、みんなで読むのもおすすめです。そして、今度は自分でも描いて楽しんでください。

【おすすめの最新本】

【その他おすすめの本】

図書館からのお知らせ

児童向き

一般向き

- ◆アイネクライネナハトムジーク (伊坂 幸太郎)
- ◆しなやかな日本列島のつくろいかた (藻谷 浩介)
- ◆美味しい田舎のつくろいかた (金丸 弘美)
- ◆大人でも答えられない! 宇宙のしつもん (荒船 良孝)
- ◆おからマフィン (粟辻 早重)
- ◆どんぐりむらのほんやさん (なかや みわ)
- ◆さばくのくいしんぼ (佐々木 マキ)
- ◆どろんびょういんおおいそがし (かとう まかみ)
- ◆鹿の王 (上橋 菜穂子)
- ◆扉をあけると (紙ひこうき)

【冬のおたのしみ会】

工作と絵本の読み聞かせをします。
■日時 12月6日(土) 10時~11時
■場所 中央公民館和室東
■問い合わせ 多久市立図書館 ☎75-2233

【第2回佐賀うちどくフェスティバル】
家族で読書に親しみ、絆を深めることを目的に市内小中一貫校で取り組む「家読」。

今回佐賀うちどくネットワーク主催で、第2回となる佐賀うちどくフェスティバルが開催されます。
当日は中央校の図書館教育担当者による実践発表と被災地での図書館復興の取り組みをテーマにした基調講演に加えて、電子オルガンの伴奏による絵本の読み語りオーブニングイベントもあります。
参加は無料。どなたでも参加できます。

■日時 12月13日(土) 13時~16時
■場所 中央公民館大ホール
■問い合わせ 学校教育課 ☎75-22227



市交際費の支出状況

▶平成26年度10月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分	2	10,000
	累計	29	86,900
見舞い	今月分	0	0
	累計	3	30,000
御 祝	今月分	3	14,000
	累計	36	137,400
賛 助	今月分	1	7,452
	累計	3	15,452
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接 遇	今月分	4	16,068
	累計	39	106,721
会 費	今月分	3	34,000
	累計	26	137,500
その他	今月分	0	0
	累計	1	3,400
合 計	今月分	13	81,520
	累計	137	517,373

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

人権教育 No. 212

とにも生

表現の自由と差別

最近、ヘイト・スピーチに関する記事を多く見ます。在日特権を許さない市民の会(在特会)などの特定集団が刺激的なプラカードを掲げ、凄まじい怒号で特定の民族集団に対して生命・身体に対する直接行為を呼びかけ、憎悪差別の扇動を激しく繰り返しています。これらの差別・排外主義的なヘイト・スピーチは、被差別部落の人々や移住者家族、性的マイノリティ(少数派)、沖縄の人々など社会的マイノリティにも拡大しているとの報告があります。

サガン鳥栖と浦和レッズとの試合を思い出してください。レッズサポーターの「JAPANESE ONLY」と表現された差別的横断幕によって浦和レッズが無観客試合の処分を受けました。JAPANESE ONLYという表示は「日本人以外お断り」として「人種差別」ととられる可能性があります。FIFAは人種差別に対して厳しい姿勢を取っていますので、日本サッカー協会の態度いかんによってはFIFAから除名処分を受ける可能性があった重い事例でした。また、県内でも少年らによる留学生をめぐった卵の投げつけやエアガンの発砲事案なども発生しました。

情報が瞬時に世界を駆け巡る現代では、国際社会がどのように反応しているのかを感じると人権感覚が求められています。差別には、正当化できるいかなる理由も存在しないと思いませんか。

多久市人権・同和教育推進協議会
会長 川内丸 信吾